



早稲田大学
WASEDA University

2022年度春季 短期留学プログラム

【オンライン型・渡航型】

2023年 2月▶3月 実施

募集要項・プログラムガイド

WGG留学相談

オンライン or 来室
留学相談実施中

※事前予約制です！
予約方法は
留学センターHPで確認を！

応募方法説明会

11月7日（月）
オンライン配信

※Zoomリンクは
MyWasedaの「お知らせ」
にて通知します。



【目次】

■ 早稲田大学留学センター短期留学プログラムについて	P.3~4
■ オンライン型プログラム：応募から参加までの流れ	P.6
■ オンライン型プログラム：参加の注意点	P.7
■ オンライン型プログラム：応募方法	P.8
■ オンライン型プログラム：一覧表	P.9
■ オンライン型プログラムガイド	P.10~12
■ 渡航型プログラム：応募から出発までの流れ	P.14
■ 渡航型プログラム：参加の注意点	P.15
■ 渡航型プログラム：応募方法	P.16~17
■ 渡航型プログラム：滞在先について	P.18
■ 渡航型プログラム：サポートサービスについて	P.19
■ 渡航型プログラム：各国渡航関連情報	P.20
■ 新型コロナウイルスに関するよくある質問	P.21
■ 渡航型プログラム：一覧表	P.22
■ 渡航型プログラムガイド	P.23~28
■ 渡航型プログラム：申込みに必要な書類一覧	P.29
■ ご旅行取引条件説明書（抜粋）	P.30
■ MEMO	P.31

早稲田大学留学センター短期留学プログラムについて

応募前によく確認を！

本募集要項・プログラムガイド、留学センター[短期留学プログラムHP](#)にて、募集条件や参加資格、プログラム内容をよく確認してください。

プログラムによっては過去に参加した学生の体験談を留学センターHP、Waseda Global Gate（早稲田キャンパス22号館1階）、MyWasedaのMyPortfolioにて公開していますので活用してください。

希望するプログラムの実施形態に応じて、申込書類の一部「**オンライン型短期海外留学プログラム誓約**

書」または「**渡航型短期海外留学プログラム誓約書**」をよく読み、必ず保護者等の同意を得たうえで応募しましょう。参加決定後にキャンセルをすることがないように、ご自身の学事（授業や試験、科目登録等）や予定を応募前によく確認しましょう。**参加決定後は、留学センターが正当と認める理由以外による参加辞退は認めません。**キャンセルとなった場合には、理由にかかわらず規定の違約金または取消料が適用になりますので注意してください（P.9およびP.30参照）。

各プログラムの参加制限について

短期留学プログラムによっては、早稲田大学の中・長期留学プログラムに参加する方等は参加できない場合があります。詳細は以下表をご参照ください。

また、学部生か大学院生の種別、国籍等の条件によって参加できない場合がありますので、各プログラム紹介ページの「募集要項」欄にて詳細をご確認ください。

※ 参加が認められなかった場合でも、短期留学プログラムの違約金または取消料は適用されますので、ご注意ください。

※ 一部のプログラムは申込時に語学スコアの提出が求められるものや面接が必要なものもあります。特に語学スコアの提出が必要なプログラムは、申込時に指定のスコアに達した語学能力証明書が提出できるよう、早めに受験してください。

また、留学センターの短期留学プログラムは日本の学校の春季休業期間中に実施されるため、**プログラムによっては日本人の参加が多くなる、または日本人のみの参加となる可能性があることをよく理解したうえで申込みをしてください。**

なお、プログラムガイドに「クローズ」と表記のあるプログラムについては、早大生のみ参加のプログラムとなります。

対象者	オンライン型	渡航型
2023年3月に卒業する方	△ ※3月15日以降に終了するプログラムへの参加はできません。	△ ※3月15日以降に帰国するプログラムへの参加はできません。
人間科学部 e スクール生 (通信教育課程受講者)		○
科目等履修生		×
交換留学生		×
早稲田大学海外留学秋募集 (2022年10月締切分) プログラムにて留学予定の方		△ ※中長期留学プログラムの手続きの都合上、短期留学プログラムへの参加が認められない場合があります。
2023年度春学期から渡航を伴う 1学期以上の留学を予定している方		×

※短期留学プログラムへの参加が認められたとしても、科目登録ができない場合があります。詳細はP.4にてご確認ください。

参加決定後は…

MyWasedaでのWEB応募のみでは正式な申込み完了とはなりません！指定期間内に申込金を支払い、各プログラムが指定する申込書類を提出して申込み完了です。

指定期間外の申込金の支払い、申込書類提出は受付できません。指定期間内に正式な申込み手続きが完了しないと参加が取消しになることがあるので注意しましょう。

各プログラムの申込みに必要な書類は、オンライン型プログラムの場合は各プログラム紹介ページ（P.10～12）にて、渡航型プログラムの場合はP.29に記載していますので、よく確認してください。申込み書類は、提出前に自分用の控えをコピーし保管してください。

申込金は研修代金に充当されます。研修代金の残金のお支払期日は、別途参加者として決定した方にご案内します。（支払期日：12月下旬～1月上旬予定）

科目登録・奨学金申請について

留学センターの短期留学プログラムは科目登録が可能です。

学部生は任意で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム（春季）」（2023年度春学期設置科目扱い）の科目登録を行うことができます（1月予定）。

1単位科目、2単位科目、4単位科目があります（プログラムによって単位数は異なります）。プログラムによっては、各語学レベルの参加人数により、授業時間数が減少し、履修単位数も減少する場合があります。概要は留学センターからのメールにて確認してください。

科目登録決定後は、取消および科目区分の変更はできませんので注意しましょう。

以下の場合、**科目登録ができません**。

- ・ 2023年3月卒業を予定している場合
- ・ 2023年度春学期から1学期相当以上の留学/休学を予定している場合
- ・ 人間科学部eスクール（通信教育課程受講者）所属の場合

なお、科目登録しない場合もプログラムへの参加は可能です。

渡航型短期留学プログラムへの参加が決定し科目登録をした場合は6～10万円支給の給付型奨学金を申請することができます。

- ※ 奨学金受給は審査（成績・経済状況等）結果によります。
- ※ 奨学金は、日本国籍または永住権を保有する方が応募対象となります。
- ※ 大学院生および3月卒業予定の学部生、また人間科学部eスクール生（通信教育課程受講者）は、科目登録をしなくても奨学金の申請は可能です（奨学金受給候補者に決定した場合、別途レポート提出を行っていただきます）。

オンライン型短期留学プログラムへの参加が決定した方は給付型奨学金への**申請はできません**。

参加報告書について

プログラム終了後に**参加報告書の提出**をお願いします。みなさんがプログラムを修了したことの確認を兼ねていますので、必ず提出してください。

参加報告書は、みなさんの短期留学プログラム経験を次に短期留学する学生に伝えることを目的としています。今後短期留学プログラムに参加しようと考えている学生にとって、プログラムに実際に参加されたみなさんの経験が大変貴重な資料となりますので、ぜひ率直な意見を聞かせてください。

参加報告書の内容は留学センター内で共有のうえ、参考情報として、今後留学センターホームページや短期留学プログラムの応募方法説明会などで公開する場合があります。ただし、お名前などの個人情報には公開いたしませんので、ご安心ください。

なお、参加報告書に関する詳細は、参加者の方に別途ご案内いたします（3月頃予定）。



応募前に募集要項やプログラムガイドをよく確認してください！

次の学生のためにも参加報告書は必ず提出してね！



【オンライン型】 短期留学プログラム



オンライン型プログラム：応募から参加までの流れ

<p>【1】 応募方法説明会 (Zoomにて実施)</p>	<p>11月7日 (月) 1回目：12：15～13：15 (予定) / 2回目：18：15～19：15 (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントを説明します。 1回目・2回目の説明会は同一内容ですので、ご都合に合わせていずれかに参加してください。 この日程での参加が難しい場合は、説明会の動画/資料を後日留学センターHPに掲載しますので、応募前にそちらをご確認ください。
<p>【2】 一次募集期間 (先着順)</p>	<p>11月11日 (金) 12：30 ～ 11月14日 (月) 12：30</p> <ul style="list-style-type: none"> 応募受付は先着順です。指定のMyWaseda応募フォームから早めに希望のプログラムへ応募しましょう。 MyWasedaでの応募方法は、P.8にて確認してください。 第2・3希望に決定する可能性があります。ただし、第2・3希望の選択は必須ではありません。 オンライン型プログラム一次募集に応募される場合、渡航型プログラムとの併願は原則できません。 万一併願されても、どちらかの参加を確約することはできず、両プログラムとも選外となる可能性もあるので十分ご注意ください。
<p>【3】 応募結果通知</p>	<p>11月16日 (水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「応募結果通知メール」をWasedaメールに送信します。 結果内容にかかわらず応募した方全員に通知します。 参加プログラムが決定した方には、正式な申込みにあたっての手続きについてご案内します。
<p>二次募集期間 (先着順)</p>	<p>11月17日 (木) 12：30 ～ 11月21日 (月) 12：30</p> <ul style="list-style-type: none"> 定員に余裕がある等のプログラムのみ再募集します。一次募集で参加プログラムが決定した方は二次募集への応募はできません。 応募結果は随時Wasedaメールにてお知らせします。
<p>【4】 申込金納入</p>	<p>申込金：20,000円 申込金納入期限：11月24日 (木) 15時まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 申込金納入に関する詳細は参加者に別途お知らせします。 期日までに無連絡・未納入の場合は申込みが取消となる可能性があります。 申込み金は研修代金に充当されます。 残金請求書は12月上旬以降に各参加者の保護者宛に郵送にて送付予定です（支払期日は12月下旬～1月上旬予定）。
<p>【5】 申込書類提出</p>	<p>申込書提出期限：11月24日 (木) 提出方法：WEB</p> <ul style="list-style-type: none"> 提出方法の詳細は参加者として決定した方に別途お知らせします。期日までに必ずご提出ください。
<p>【6】 プログラム開始前 オリエンテーション</p>	<p>1月中旬～下旬 (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション等はオンラインにて視聴していただく予定です（視聴必須）。 実施日時等の詳細については、参加者へ別途ご案内します。
<p>【7】 プログラム開始！</p>	<p>2月7日 (火) ～ プログラムごとに順次</p> <ul style="list-style-type: none"> プログラム開始当日までに参加環境を整え、受講時間を間違えないようご注意ください。 プログラムによっては、授業初日より前に留学先機関にてオリエンテーション日が別途設定されている場合があります。 プログラム終了後には参加報告書の提出をお願いします。



オンライン型プログラム：参加の注意点

開講時間を要チェック！

海外のオンラインプログラム受講にあたっては、日本時間と昼夜逆転となる国・地域の留学先機関もあるため、開講時間を事前によく確認してください。

また、留学先機関のある国・地域によっては、プログラム期間中にサマータイムが実施されます。サマータイムが実施されると、通常の時期より開講時間が1時間早まりますので、ご注意ください。

授業形態について

オンライン上でリアルタイムで授業が実施されるプログラムもあれば、事前に録画された動画コンテンツを利用して授業を進めるプログラムもあります。

各プログラムの授業形態をよく確認し、ご自身の生活や学習スタイル、休暇中の他の予定も考慮に入れ、ご自身にあったプログラムを選んでください。

受講に必要な通信環境を整えましょう

プログラムへの参加に際し、受講環境の整備はご自身の責任のもと、行ってください。海外大学のプログラムでは、パソコンやタブレットでの受講を求められることが多く、スマートフォンでの参加が難しい場合もあります。各プログラムの「募集要項」欄にて参加環境を確認のうえ、申込みをするようにしてください。

通信やパソコンなどのトラブル、受講に関わるトラブルについてもご自身での責任になり、その場合の研修代金の返金はありません。また通信費用もご自身での負担になります。

- 受講開始前までに、必要なアプリケーションのインストールやバージョンアップ、動作確認を行ってください。
- オンライン授業を受講する上で、通信環境の確保は大変重要です。リアルタイムでの授業に対応できる通信データ容量やスピードなどを準備してください。
- 語学学習がリアルタイムで実施される授業の場合、カメラやマイクなどをオンにして参加することが求められる可能性が高いです。必ず事前にカメラやマイクなどの動作確認も行ってください。
- 参加型授業を受講する際は、雑音などが入らない場所で受講してください。
- プログラムによっては、海外の大学独自の通信システムを利用する場合がありますので、留学先機関のプログラム担当者の指示に従って受講環境の整備をしておいてください。システム上のトラブルが発生した場合も、各プログラムの留学先機関の担当者やITサポートの部署等に確認をして進めるようにしてください。

オンライン型プログラム参加の心得

オンライン型プログラムでは、少人数制の授業における積極的な発言などを評価している傾向があります。対面での授業形態と異なり、表情やジェスチャーなどが伝わりにくいことでもありますので、分からない時はきちんと

分からないと発言し意思表示することが重要です。また、恥ずかしがらずに発言するように意識して参加しましょう。オンラインでの授業を録画してくれているプログラムの場合は、復習等に利用し学習効果を高める工夫をしてください。

プログラムの中で講義以外のアクティビティ等を設けているプログラムもあります。他のクラスメイトとも交流を深める機会にもなりますので、イベントの参加を通じて、積極的に交流をしてみてください。

プログラム内容の変更について

留学先機関等の事情によりプログラム内容（費用を含む）の一部が変更になることがあります。

また、参加者の数が早稲田大学もしくは留学先機関が設定する最少人数に達しない場合には、留学先機関等と協議のうえ実施の可否を決定します。実施可となった場合、参加希望者の承諾を得たうえで研修代金が増額となることがあります。また、場合によってはプログラム実施不可となったり、授業時間数・履修単位数が変更となる可能性もあります。

日程の変更はできません！

就職活動や部活・サークル活動等個人的理由で、各プログラムが指定する研修開始日、研修終了日を変更することはできません。

学事（授業や試験）の都合等やむを得ない事情によりすべての研修が受講できない可能性がある場合は、留学センターから応募結果通知メール（11月16日配信予定）を受け取ってから5日以内に相談してください。留学センターで検討し、留学先機関と確認のうえ、参加可否をお知らせします。

すべての研修が受講できないものの参加可能と認められた場合でも、参加しない期間の研修代金の返金はできません。また、成績証明書等が留学先機関より発行されない場合もありますので、ご注意ください。

トラブル発生時はまず留学先機関へ相談を！

システム上のトラブルについては基本的に留学センターでは対応できないため、まずはご自身で留学先機関の担当者やITサポート部署等へ連絡のうえ、対処するようにしてください。

また、その他トラブルについても、留学センター開室時間外では対応できない場合がありますので、予めご了承ください。



オンライン型プログラム：応募方法

1 応募方法説明会への参加

- 説明会では、募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントの説明や実際にオンライン型プログラムに参加された方の経験談の紹介を予定しています。
- オンライン型プログラム応募にあたって、本説明会の参加は必須ではありませんが、視聴することを推奨します。
- 応募方法説明会のZoomリンクは、**留学センターから配信するMyWaseda「お知らせ」メールにてご案内します。**留学センターHP上にZoomリンクは掲載しませんのでご注意ください。

2 指定MyWaseda応募フォームよりWEB応募

- 参加者はWEB応募を完了した「**先着順**」で決定します。※「**抽選**」ではありません。
- MyWasedaログイン後、「**2022年度春季 オンライン短期留学プログラム応募フォーム**」へアクセスしてください。
- 注意事項などを確認後、「**申請**」をクリックし、必要事項を入力したうえで、最後に「**保存**」をクリックして**応募完了**となります。
- WEB応募時のオンライン型プログラム応募フォームリンクは留学センター短期留学プログラムHP内に11月初旬頃掲載します。

※ 指定URLからの応募は11月11日（金）12:30～可能となります。指定時間前には応募できません。

※ この募集要項に掲載のMyWaseda画面はテスト版の画面であり、実際の2022年度春季短期留学プログラム応募フォームの画面とは異なります。



〈MyWasedaでのWEB応募時の注意事項〉

- 応募フォームは日本語ページのみに対応です。
 - 応募フォームは正しく、必須回答項目はすべて記入してください。
 - 「先着順」とは、MyWasedaでの登録順で、**MyWaseda上の指定URL応募フォームで必要事項を入力し、「保存」ボタンを押した時点で順番が確定**します。全項目に正しい内容を入力しましょう。応募期間中は何度でも登録ができますが、一番最後に登録した内容をもとに受付します。登録を繰り返すと応募順位が下がりますのでご注意ください。
 - 一度登録した内容や希望するプログラムを変更する場合は再度、指定URLにアクセスし、入力内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。
 - 募集期間中であっても定員を超えたプログラムは、募集を終了します。MyWaseda上の応募フォーム内に【募集終了】と表記のあるプログラムが募集を終了したプログラムになります。
 - 一次募集で定員を満たしたプログラムの二次募集はありません。二次募集は定員に空きがあるプログラムのみが対象となります。
 - 一次募集ではプログラムは第3希望まで、二次募集では第2希望まで応募が可能です。ただし、**必ずしも第2・第3希望まで選択する必要はありません。応募の結果、第2希望や第3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。**また、同じ留学先機関で複数のプログラムがある場合は、選択するプログラムを間違えないようにご注意ください。
- で複数のプログラムがある場合もあります。申込み前に内容をよく確認の上、応募するようにしてください。
- 「保存」ボタンを押すと、「受付完了メール」が自動送信されますので、手続きが完了するまで保管しておいてください。（このメールは参加が決定した際に留学センターがWasedaメールに送信する「応募結果通知メール」とは異なります）
 - 応募内容は、Mywaseda上の指定URLにて再度ログイン後確認可能ですが、ご自身の応募内容はお手元に控えをとっておいてください。
 - 応募結果は別途Wasedaメールにて通知します。
 - MyWasedaでのWEB応募の際、「**志望理由**」を入力する欄があります。第1希望のプログラムについての志望理由を、**プログラムで学ぶ、または使用する言語の学習状況を含め350字以上～400字以内で入力**してください。
 - **在学中の累計GPAを記入**する欄もありますので、MyWaseda上で確認のうえ入力してください。入学後半年未満の場合はGPAは算出されないため入力不要です。
 - 志望理由が不明確であったり文字数が少ない場合は、応募の理由を確認する場合があります。
 - MyWaseda応募フォームのシステムエラーについては、ITヘルプデスクへ問い合わせてください。
 - 募集期間外の受付はできませんので、時間に余裕をもってMyWaseda応募フォームより応募してください。



オンライン型プログラム：一覧表

No	プログラム (国/都市)	研修期間 (2023年/日本時間)	研修代金	最大 定員	履修 単位	違約金
1	トロント大学 Continuing Studies (カナダ/トロント)	2/7(火) ~ 3/3(金)	150,900円	25名	1	2022年11月25日以降：26,600円相当 2023年1月31日以降：150,900円相当
2	カリフォルニア大学 デービス校 (アメリカ/デービス)	2/18(土) ~ 3/18(土)	309,300円	15名	2	2022年11月25日以降：37,600円相当 2023年2月14日以降：309,300円相当
3	ユニバーシティカレッジ ロンドン (イギリス/ロンドン)	2/24(金) ~ 3/10(金)	192,700円	15名	2	2022年11月25日以降：60,700円相当 2023年2月8日以降：192,700円相当

〈違約金に関する留意事項〉

- ※ プログラムにより申込み取消しにかかわる違約金がかかります。
- ※ 違約金が日本円（相当額）で表示されていますが、換算レート等により金額が変動するため、あくまでも目安額とお考えください。
- ※ 申込者と留学センター間の代金に関する手続きは日本円で行われます。その際、違約金の有無にかかわらず、すでに現地に海外送金されているプログラム参加費用を日本に返金してもらう手続きを行うなどの場合は、換算レートや送金手数料によりお支払いいただいたとおりの額が返金できない場合もあります。
- ※ 返金手続きは留学先機関等との清算完了後1~2ヶ月程度を要することがあります。

〈一覧表およびプログラムガイドに関する補足説明〉

【履修単位】（プログラム一覧表に記載）

学部生で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム（春季）」（2023年度春学期設置科目扱い）として登録した場合に付与される単位数です。科目登録をしない場合もプログラムへの参加は可能です。

【クラス運営】（プログラムガイドに記載）

「オープン」は、早大生以外の参加者も参加するプログラム、「クローズ」は早大生向けに運営されているプログラムです。

【語学レベル】（プログラムガイドに記載）

各プログラムが指定する語学レベル参加条件の目安です。「要語学スコア」と記載がない場合は TOEFL®等の語学スコアシートの提出は不要です。下の表は目安として参照してください。語学力を判定するプレイスメントテストを踏まえてクラス分けされるプログラムが多いですが、同レベルの参加者が少ない場合等は必ずしも最適のクラスに振り分けられないこともあ

ります。語学スコアシートの提出が不要の場合、語学レベルの判断は自己判断で、やる気重視です！

初心者	学習歴がまったくない、またはほぼないビギナー。
初 級	使用できる単語や表現は限定的だが簡単な日常会話はこなせる。自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりすることができる。
中 級	留学先での生活にほぼ支障がない程度のコミュニケーションがとれる。ある程度限定的な話題について会話、文章作成、読解ができ、ネイティブスピーカーとも緊張せず話すことができる。
上 級	自身が得意とするフィールドのみでなく幅広い話題においてネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれる。



研修期間 2023年2月7日(火)
～ 3月3日(金)

※表記はすべて日本時間です。

研修代金 150,900円



おすすめポイント

- ▶ 自信をもって英語を話せるようにオーラル中心の授業で英語でのコミュニケーションスキルを磨く!
- ▶ テーマごとの課題やオンラインアクティビティを通して、読む・書く・話す・聞くの4技能をバランスよく強化
- ▶ 平日夜の時間帯に週3日のペースで受講できる

募集要項

- **クラス運営** : オープン
- **最少実施人数** : 1名
- **最大募集人数** : 25名
- **対象語学レベル** : 英語力初級～上級
- **授業実施時間帯** : 火・水・金 21:00～23:30 (日本時間)
 - ※ リアルタイムでの実施となります。
 - ※ トロント現地時間は日本時間-14時間です。
 - ※ **留学先機関でプログラム運営に必要な最少実施人数を確保できない場合、早大の最少実施人数を満たしていたとしても中止となる場合があります。**
- **参加環境** : PCまたはタブレット、カメラ、スピーカー、マイク、安定したインターネット環境が必要。学校指定アプリケーションは現地オンライン学習Platform及びZoom(無料版可)となります。
 - ※ 通信費・光熱費は参加者負担となります。

【参加決定後に提出が必要な書類】 (WEB応募時の提出は不要)

- オンライン型短期留学プログラムWEB申込書
- オンライン型短期留学プログラム誓約書
- 申込金の振込受領書(利用明細書等)のコピー

プログラムについて

- **プログラム名** : English for Effective Communication - Online
- **参加者の主な国籍** : 日本、中国、韓国

幅広い分野で学びの機会を提供しているトロント大学の生涯学習機関で4週間「English for Effective Communication-Online」プログラムに参加します。(1クラスあたりの人数は平均16-18名)プログラム開始前にプレースメントテストを受け、自分のレベルに合ったクラスで学びます。授業は4つのスキル(スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング)の中でも、特にリスニングと会話力に重点を置いたOral Communication Skillの向上を目的とした内容になっており、グループディスカッションを取り入れた授業や授業時間外の課題などが用意されています。さらに現地講師の英語に触れたりアクティビティ課題を行ったりする中でカナダの文化への理解を深めます。また、授業外では他の参加者や現地スタッフとオンライン上で交流できるSocial Hoursの機会が毎週設けられています。

【プログラム紹介HP】 <https://learn.utoronto.ca/english-language-program/programs/courses/3747-english-effective-communication-online>

タイムテーブル(サンプル) ※日本時間

	火	水	金
21:00 ～23:30	Online classes in real time		
上記時間外 2.5 hrs/week	Asynchronous Tasks Examples: working independently or with other learners on groups tasks.		

※スケジュールは留学先機関などの諸事情により一部変更となる場合があります。

留学先について

研修が行われるSchool of Continuing Studiesは、様々な分野の技術や知識を学ぶ生涯教育を目的としたトロント大学附属の生涯学習機関で、地元近郊や世界中から集まる国際色豊かな学生の学びの場となっています。School of Continuing Studiesは、ダウンタウンの中心に所在するセントジョージキャンパス内にあり、地元トロントのコミュニティグループやチャリティ団体と連携して様々なボランティアイベントを開催し、学生にボランティア活動に参加する機会を多く提供しているのも特徴の一つです。

【留学先HP】 <https://learn.utoronto.ca/>



研修期間 2023年2月18日(土)
～3月18日(土)

※現地オリエンテーションは2月18日(土)に実施されますが、
授業初日は2月21日(火)となります。表記はすべて日本時間です。

研修代金 309,300円



おすすめポイント

- ▶ 英語の運用能力を伸ばしながら、現在のアメリカの文化や社会を「Global Citizen」となるため学び、理解する
- ▶ 世界を取り巻く、現在の諸問題への理解を深めるため、注目されているSDGsについての分析もできる

募集要項

- **クラス運営**：オープン
- **最少実施人数**：1名
- **最大募集人数**：15名
 - ※ 留学先機関でプログラム運営に必要な最少実施人数を確保できない場合、早大の最少実施人数を満たしていても中止となる場合があります。
- **対象語学レベル**：英語力初中級～上級
- **授業実施時間帯**：火～土 8:00～11:50 (日本時間)
 - ※ リアルタイムでの実施となります。
 - ※ 週2回、終了時刻が異なる曜日があります。
 - ※ カリフォルニア現地時間は日本時間-17時間です。
 - ※ サマータイム開始後(3/12～)は、開始および終了時間が1時間早くなります。
 - ※ **参加環境**：PCまたはタブレット、カメラ、スピーカー、マイク、安定したインターネット環境が必要。学校指定アプリケーションはZoom(無料版可)となります。
 - ※ 通信費・光熱費は参加者負担となります。

【参加決定後に提出が必要な書類】 (WEB応募時の提出は不要)

- オンライン型短期留学プログラムWEB申込書
- オンライン型短期留学プログラム誓約書
- 申込金の振込受領書(利用明細書等)のコピー

留学先について

カリフォルニア大学群の1校であり、前身は農学専門学校として設立されました。カリフォルニア州の北に位置し、サンフランシスコ、ヨセミテ、シリコンバレーにもほど近く、治安のよい地域です。カリフォルニア大学群のキャンパスの中では最大であり、5,300エーカーを有しています。パブリック・アイビーの1つで、農学分野には定評があります。

【留学先HP】 <https://cie.ucdavis.edu/>

プログラムについて

- **プログラム名**：Global Awareness and Intercultural Communication
- **参加者の主な国籍**：日本、中国、コロンビア

GAIC Seminar (Global Awareness and Intercultural Communication) は、語学だけでなく世界を取り巻く諸問題を学びながら、英語力向上を目指す方にお勧めのプログラムです。プレイスメントテストにより分けられた15名前後のクラスで実施される授業では、SDGsを通して文化、政治、社会など世界情勢について理解を深めることを中心に授業が行われます。また、「Hot Topics in American Culture」と題した授業ではディスカッションやプレゼンテーションを行い、異文化への理解も高めます。さらに毎週土曜日(予定)はWeekly Lecture Seriesと題して、学生の視野を広げるために、教授、研究者、大学院生、ビジネス専門家、地元の指導者など、さまざまな分野の専門家が一連の講義を行います。この講義の後には、現地大学の学生アシスタントが小グループでのディスカッションを主導して、学生の講義に対する理解を深めるディスカッションセッションを行います。※実際の参加人数によっては、授業のカリキュラムを調整する可能性もあります。

【プログラム紹介HP】 <https://cie.ucdavis.edu/academic-preparation-and-pathway-programs/global-awareness-and-intercultural-communication-seminar>

タイムテーブル (サンプル) ※日本時間

	火	水	木	金	土
08:00 ～08:50	Intercultural Communication Skills				Special Lecture (08:30～10:00)
09:00 ～09:50	Hot Topics in American Culture				
10:00 ～11:50	Global Awareness through SDGs				
12:30 ～13:20		Conver- sation Club			

※スケジュールは留学先機関などの諸事情により一部変更となる場合があります。



研修期間 2023年2月24日(金)
～ 3月10日(金)

※現地オリエンテーションは2月24日(金)に実施されますが、
授業初日は2月27日(月)となります。表記はすべて日本時間です。

研修代金 192,700円



おすすめポイント

- ▶ 大学世界ランキングトップ10の常連校を体感できる!
(2023年度版QS大学世界ランキング)
- ▶ リサーチプロジェクトを通して英語力4技能を徹底的に鍛える!
- ▶ オンラインでもロンドン周辺の文化的に重要な場所をバーチャルツアーで楽しめる!

留学先について

ユニバーシティカレッジロンドンはロンドン大学を構成するカレッジのひとつで、イギリスにおいて初めて人種・階級・宗教等の区別なく全ての学生に広く門戸を開いた総合大学です。世界大学ランキングでも常に上位に名を連ねています。在学生の48パーセント以上がイギリス以外の国の出身で、そのため国際的でオープンな雰囲気が大学全体にあります。

【留学先HP】

<https://www.ucl.ac.uk/languages-international-education/>

募集要項

- **クラス運営**：オープン
- **最少実施人数**：1名
- **最大募集人数**：15名
- **対象語学レベル**：英語力中級～上級
(TOEFL iBT 45～109、TOEIC 600～800、英検準1級)
- ※ 留学先機関が定める語学要件を満たすスコアの提出が必要です。もしスコアを提出できない場合、現地大学から試験もしくは面談を求められる可能性があります。
- ※ 留学先機関に提出するエッセイによって参加をおすすめされない可能性があります。
- ※ 留学先機関の判断により、現地が指定している語学スコアレベルに当てはまらない場合、参加が難しい場合があります。予めご承知おきください。
- ※ 留学先機関でプログラム運営に必要な最少催行人数に満たしていない場合、早大からの最少催行人数を満たしていても中止になる場合があります。
- ※ 現地規定により、大学院生はご参加いただけません。
- **授業実施時間帯**：月～金 18:00～21:00 (日本時間)
 - ※ リアルタイムでの実施となります。
 - ※ イギリス現地時間は日本時間-9時間です。
- **参加環境**：PCまたはタブレット、カメラ、スピーカー、マイク、安定したインターネット環境が必要。
 - ※ 通信費・光熱費は参加者負担となります。

【参加決定後に提出が必要な書類】 (WEB応募時の提出は不要)

- オンライン型短期留学プログラムWEB申込書
- オンライン型短期留学プログラム誓約書
- 申込金の振込受領書 (利用明細書等) のコピー

プログラムについて

- **プログラム名**：UCL Online English Course for International University Students
- **参加者の主な国籍**：日本、中国

ユニバーシティカレッジロンドンのSpring English Courseは、バーチャルでイギリスの学生生活を体験することができるプログラムです。コミュニケーション能力の向上に重点を置き、話す・聞く・読む・書くという4技能の技術向上を目的としています。授業の一環としてリサーチを含むプロジェクトに取り組んだり、ロンドン周辺の文化的に重要な場所にオンラインで訪問するバーチャルツアーに参加できます。その他、現地大学の学生とのバーチャル交流会 (予定) を通して、オンライン授業でもロンドンの大学生活を感じることができます。

【プログラム紹介HP】

<https://www.ucl.ac.uk/languages-international-education/short-summer-courses/online-english>

タイムテーブル (サンプル) ※日本時間

	月	火	水	木	金
18:00 ～20:00	Live seminars and workshops				
20:00 ～21:00	Tutorials or guided study				

※スケジュールは留学先機関などの諸事情により一部変更となる場合があります。

【渡航型】 短期留学プログラム

✈ 渡航型プログラム：応募から出発までの流れ

【1】 応募方法説明会 (Zoomにて実施)	11月7日 (月) 1回目：12：15～13：15 (予定) / 2回目：18：15～19：15 (予定) <ul style="list-style-type: none">募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントを説明します。渡航型プログラム申込みにあたって本説明会への参加は必須です。1回目・2回目の説明会は同一内容ですので、ご都合に合わせていずれかに参加してください。この日程での参加が難しい場合は、説明会の動画/資料を後日留学センターHPに掲載しますので、必ずそちらを確認してください。11月11日 (金) より開始となるWEB応募用のMyWaseda応募フォームリンクは、本説明会へ参加された方、または当日参加できず説明動画等を後日確認された方にのみお知らせします。
【2】 募集期間 (抽選制)	11月11日 (金) 12：30 ~ 11月14日 (月) 12：30 <ul style="list-style-type: none">応募は「先着順」ではなく「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および書類不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。MyWasedaでの応募方法の詳細は、P.16～17にて確認してください。第2・3希望に決定する可能性があります。ただし、第2・3希望の選択は必須ではありません。渡航型プログラムに応募される場合、オンライン型プログラム一次募集 (11月11日～11月14日) との併願は原則できません。万一併願されても、どちらかの参加を確約することはできず、両プログラムとも選外となる可能性もあるので十分ご注意ください。
【3】 応募結果通知	11月16日 (水) <ul style="list-style-type: none">「応募結果通知メール」をWasedaメールに送信します。結果内容にかかわらず応募した方全員に通知します。参加プログラムが決定した方には、正式な申込みにあたっての手続きについてご案内します。選外になった場合、11月17日 (木) から開始予定のオンライン型短期留学プログラムの二次募集へ応募が可能です。
【4】 申込金納入	申込金：200,000円 (東義大学校プログラムのみ50,000円) 申込金納入期日：11月18日 (金) 15時まで <ul style="list-style-type: none">申込金納入に関する詳細は参加者に別途お知らせします。期日までに無連絡・未納入の場合は申込みが取消となる可能性があります。申込み金は研修代金に充当されます。残金請求書は決定時オリエンテーションにて各参加者に配付します (支払期日は12月下旬～1月上旬予定)。国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税を加算した額を請求します。
【5】 申込書類提出	提出期間：11月17日 (木) ~ 11月18日 (金) 提出方法：WEB <ul style="list-style-type: none">提出方法の詳細は参加者として決定した方に別途お知らせします。期日までに必ずご提出ください。《重要》ご旅行取引条件説明書 (抜粋) で規定する取消料について 申込金の納入、および所定の申込書類を提出して、申込みが完了します。申込み完了後、11月19日 (土) より取消料が適用になりますので注意してください。なお、取消の時期によって金額が変わります。詳細は、各プログラム紹介ページ記載の企画料金および旅行取引条件書 (P.30) を確認してください。
【6】 参加決定後 および留学出発前 オリエンテーション	①参加決定後：12月5日 (月) ・ 6日 (火) ・ 7日 (水) ※予定 ②留学出発前：1月20日 (金) ・ 26日 (木) ・ 27日 (金) ※予定 <ul style="list-style-type: none">①②のオリエンテーションはいずれも原則参加必須です。留学センターの説明や他の参加者と知り合う貴重な機会ですので、授業がない限り出席をしてください。参加プログラムによって実施日が異なります。上記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。場所は早稲田キャンパス22号館教室を予定していますが、状況によってはオンライン実施に変更となる可能性があります。
【7】 留学先へ出発！	出発当日は忘れ物がないよう、時間厳守で指定場所に集合してください。

上記の他に、研修旅行代金 (残金) 支払い手続き、海外旅行保険の保険料支払い手続き、海外用レンタル携帯電話の申し込み手続き、プログラムによっては査証申請などがあります。

✈ 渡航型プログラム：参加の注意点

参加資格について

以下、すべての参加資格を満たす方のみ応募を認めることとします。

1. 誓約書の内容を理解し、保護者等の同意を得ていること。
2. 留学先国・地域に入国時、および日本帰国時の入国制限を確認し、入国条件（ワクチン接種証明や陰性証明書の提示、自己隔離等の防疫措置）を満たすことができること。
3. 現地の事情を十分に調査し理解したうえで、厳格な行動管理・危機管理が可能であること。
4. 新型コロナウイルス感染症の影響で各種手続きが複雑化する中、留学のために必要な手続きを、主体的かつ迅速・正確に遂行可能なこと。

ビザ（査証）の申請・取得について

プログラム、または国籍によっては渡航国のビザ（査証）を申請・取得する必要があります。各プログラム紹介ページにて確認してください。

ビザの取得に際し、取得条件・資格の最新情報の確認、必要書類準備・申請は申込者の責任においておこない、ビザ取得の可否判断は各国大使館・領事館の判断によります。短期留学の場合、申込みから出発までの期間が比較的短いため、参加者は迅速に情報収集、申請・取得をする必要があります。

在京の大使館・領事館が混雑していたり、天災等の影響で閉館した際は地方の外国公館にて手続きをしなくてはならないこともあります。万が一、出発までにビザが取得できなかった場合、プログラムに参加できない恐れがあるだけでなく、規定の取消料が適用になりますので、自身の国籍とその国籍保持者に対する手続きについてよく調べておくようにしましょう。

ただし、プログラムによってはビザ申請代行手数料や申請実費が研修旅行代金に含まれている場合があります。その場合、参加者が該当プログラム参加にあたり必要なビザをすでに保持していたとしても研修旅行代金に含まれる申請代行手数料や申請実費は返金されませんので、ご理解のうえ申込みをしてください。

パッケージ型のプログラムです！

本募集要項・プログラムガイドで募集をする渡航型プログラムはすべて、あらかじめ決められた往復航空券を利用する「パッケージ型（受注型企画旅行）」での運営で、参加にあたってはP.30記載の「ご旅行取引条件説明書（抜粋）」が適用されます。参加者自身による航空券の予約・購入、出発日や帰国日の設定は認めていません。

なお、留学先機関との手続きや航空券の予約のためパスポートのコピーの提出が必要ですが、航空券予約に際してはMyWaseda登録時のローマ字氏名を指定旅行会社に提出・使用する場合があるため、登録時に間違えないようお願いいたします。

国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税（以下、諸税・サービス料と

します）は研修旅行代金に含めて記載していませんが、**研修旅行代金請求時に併せてお支払いいただきます**。プログラムごとの諸税・サービス料は各プログラムの紹介ページにて確認してください。諸税・サービス料は為替変動や航空会社規定により変更になる場合があります。

その他に、渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用、現地滞在中や日本帰国後の自己隔離および検査にかかる費用等は、研修旅行代金には含まれませんのでご留意ください。

プログラム内容の変更について

留学先機関等の諸事情によりプログラム内容（費用を含む）の一部や日本での発着空港（羽田または成田）が変更になることがあります。また、**参加者の数が最少催行人数に達しない場合には、留学先機関、旅行会社等と協議のうえ実施の可否を決定します**。その場合、**参加希望者の承諾を得たうえで研修旅行代金が増額となる場合があります**。

震災・悪天候等の航空会社や留学先機関の手配に起因しない事由によりプログラム内容が変更になる場合の追加費用（国内外での欠航・遅延、交通・宿泊費等）は参加者の負担になります。

日程の変更はできません！

就職活動や部活・サークル活動等個人的理由で、各プログラムが指定する出発日、日本出発後の帰国日を変更すること、プログラム一時離団を伴う一時帰国はできません。（プログラム後、残って観光することも不可）

学事（授業や試験）の都合等やむを得ない事情により帰国日の短縮・延長を希望する場合は、**11月17日（木）正午までに留学センターへ相談してください**。留学センターで検討し、留学先機関の承諾を確認のうえ、可否をお知らせします。

帰国日変更が認められた場合は「プログラム途中離団」となり、帰国時の空港への移動、変更にかかる追加費用等は参加者の負担・責任になります。

危機管理支援サービスへの加入について

留学センターのプログラムに参加する場合、早稲田大学が包括契約を結んでいる損害保険会社の海外旅行保険への加入を義務付けています。

これにより、補償内容に準じた医療機関利用費用等が無料になるだけでなく、海外滞在中は1日24時間日本語・英語による早稲田大学専用の相談窓口「サポートデスク」を無料で利用できることで渡航中の事件、事故、病気、その他トラブル等の対応に備えています。

あわせて、留学センターが契約をしている携帯電話会社より用意される海外用レンタル携帯電話を現地に持参していただきます（初期手数料等無料、申し込みの際にクレジットカードが必要）。

渡航型プログラム参加にあたり、これらのサービスへの加入・契約は必須です。

✈ 渡航型プログラム：応募方法

1 応募方法説明会への参加

- **渡航型プログラム応募にあたって本説明会への参加は必須です。**
- 説明会では、募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントの説明や実際に渡航型プログラムに参加された方の経験談の紹介を予定しています。
- 応募方法説明会のZoomリンクは、**留学センターから配信するMyWaseda「お知らせ」メールにてご案内します。**留学センターHP上にZoomリンクは掲載しませんのでご注意ください。
- 11月11日（金）12：30より開始となるWEB応募時の渡航型プログラム応募フォームリンクは本説明会内でお知らせします。留学センターHP内には**掲載しません**。

2 必要書類の準備

- 11月11日（金）12：30より開始となる募集では、以下の表にてご自身が該当する書類を準備のうえ、指定の応募フォームにアップロードしていただきます。本募集要項および誓約書の内容を保護者等に共有し、必ず同意を得たうえで書類を準備してください。
- 参加資格（P.15参照）を満たしていない場合や、応募フォームや必要書類の未提出および内容に不備がある場合は応募者から外れてしまうので、十分ご注意ください。

〈WEB応募時に提出が必要な書類〉

対象者	書類名	補足
渡航型プログラムへの参加を希望する方 全員	渡航型短期海外留学プログラム誓約書	<ul style="list-style-type: none">● 留学センターHPよりダウンロードしてください。● 本人および保護者等の署名が必要です。● ご自身の控えとして必ず誓約書のコピーをとり、保護者等にも共有してください。
該当する渡航型プログラムへの参加を希望する方 のみ	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種証明書 または ワクチン予防接種済証	<ul style="list-style-type: none">● 渡航先国政府により、現地入国に際し、規定回数のワクチン接種完了が義務付けられている国があります。該当国で実施される渡航型プログラムに参加を希望する場合のみ左記書類を提出してください。該当国はP.20でご確認ください。● 第2・第3希望で該当渡航型プログラムを希望する場合も提出してください。● 応募時点では必ずしも「ワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）」である必要はなく、自治体より送付された接種券（クーポン券）に付いている「ワクチン予防接種済証（臨時）」でも構いません。● 「ワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）」を提出する場合、日・英表記は問いません。● 証明書に関する詳細は、こちらもご確認ください。

3 指定MyWaseda応募フォームよりWEB応募

- 参加者の決定は「抽選制」となります。「先着順」ではありません。
- MyWasedaログイン後、「2022年度春季 渡航型短期留学プログラム応募フォーム」へアクセスしてください。
- 注意事項など確認後、“申請”をクリックし、**必要事項の入力および必要書類のアップロード**をしたうえで、最後に**“保存”**をクリックして**応募完了**となります。

※ 指定URLからの応募は11月11日（金）12:30～可能となります。指定時間前には応募できません。

※ この募集要項に掲載のMyWaseda画面はテスト版の画面であり、実際の2022年度春季短期留学プログラム応募フォームの画面とは異なります。



〈MyWasedaでのWEB応募時の注意事項〉

- 募集期間は11月11日（金）12:30～11月14日（月）12:30の間のみとなります。
- 渡航型プログラムに応募される場合、オンライン型プログラム一次募集（11月11日～11月14日）との併願は原則できませんので、ご注意ください。
- 各プログラムへの応募倍率や抽選結果に関する問い合わせは受け付けません。
- プログラムは第3希望まで応募が可能です。ただし、**必ずしも第2・第3希望まで選択する必要はありません。応募の結果、第2希望や第3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。**また、同じ留学先機関で複数のプログラムがある場合もあります。申込み前に内容をよく確認の上、応募するようにしてください。
- 応募が正しく完了すると「受付完了メール」が自動送信されますので、大切に保管しておいてください。（このメールは参加が決定した際に留学センターがWasedaメールに送信する「応募結果通知メール」とは異なります）
- 応募内容は、Mywaseda上の指定URLにて再度ログイン後確認可能ですが、ご自身の応募内容はお手元に控えをとっておいてください。
- 募集期間中は何度でも登録ができます。一度応募した内容や希望するプログラムを変更する場合は再度、指定URLにアクセスし、入力・提出内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。
- MyWasedaでの応募の際、「**志望理由**」を入力する欄があります。第1希望のプログラムについての志望理由を、**プログラムで学ぶ、または使用する言語の学習状況を含め350字以上～400字以内で入力してください。**
- 志望理由が不明確であったり文字数が少ない場合は、応募の理由を確認する場合があります。
- **在学中の累計のGPAを記入する欄**もありますので、MyWaseda上で確認のうえ入力してください。入学後半年未満の場合はGPAは算出されないため入力不要です。
- 抽選結果は別途Wasedaメールにて通知します。なお、抽選の結果選外となった方は、11月17日（木）から募集開始予定のオンライン型プログラムの二次募集へ応募が可能です。
- 応募フォームは日本語ページのみの対応です。
- 応募フォームは正しく、必須回答項目はすべて記入し、必要書類を漏れなくアップロードしてください。
- MyWaseda応募フォームのシステムエラーについては、ITヘルプデスクへ問い合わせてください。
- 募集期間外の受付はできませんので、時間に余裕をもってMyWaseda応募フォームより応募してください。



募集期間外の受付はできないので、早めに準備して応募してね！

渡航型プログラムの参加者は「抽選」で決定します！



✈ 渡航型プログラム：滞在先について

現地での学業を充実させるためには、現地での「生活」も充実させる必要があります。
各滞在先タイプについてよく理解したうえで、現地生活を充実させましょう！

滞在先タイプによる比較

タイプ	メリット	デメリット
ホームステイ	<ul style="list-style-type: none">語学の勉強に良い。多くの場合食事がついており、有料の場合もあるが家にある設備（キッチン、洗濯機など）を利用できる。気が合えばファミリーと一生の友人になることも。現地の家庭に入って生活するため、その国の文化や生活習慣を実体験することができる。	<ul style="list-style-type: none">食事の時間、シャワーを利用して良い時間などに制限があり自由度は低い。必ずしも自分が希望する家族構成でないこと、大学まで距離があることもある。
学生寮	<ul style="list-style-type: none">同居人と気が合うと居心地は良い。門限のある大学もあるが時間的な自由度は高い。他と比較して安全性は高い。	<ul style="list-style-type: none">同居人が英語を母語として話す場合や、日本人の場合など様々。自由度が高い分、同居人と生活リズムや文化、気が合わないとストレスになることも。

滞在先に関する注意事項

- 決定された学生寮やホームステイ先を「個人的な理由」により日本出発前に変更をすることは原則できません。
- 実際に現地に行き、生活をしたうえでやはり不都合がある場合は、現地の担当事務所に相談してください。
- どの滞在先であっても施錠、貴重品管理は怠ることのないようにしてください。
- 「日本はかなり治安の良い国である」ことを念頭におき、節度ある行動をとってください。
- 一般的に、安全面、衛生面などの生活環境は日本と同じではないことを理解ください。

〈ホームステイに関する注意事項〉

- ホストファミリーの詳細情報は出発直前に確定となる、または諸事情（急用、病気等）で確定後に変更となる可能性があります。
- ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成（ご夫婦が高齢の場合、母子家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等）、人種、食事（ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等）、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在する家庭によって異なります。「家族構成が気に入らない」、「場所が遠い」、「インターネット環境が不便」などの理由での変更依頼はできません。
- 他の日本人や、同じプログラムに参加する早稲田大学の学生、他の国からの学生と同じホームステイ先になることがあります。
- 「ゲスト（お客様）」として滞在するのではなく、滞在中はハウスルール（家庭内の規則）を尊重して行動してください。

✈ 渡航型プログラム：サポートサービスについて

留学センターの渡航型短期留学プログラムに参加するには、
以下の3つのサポートサービスに加入することが必須条件です！

Support
1

海外旅行保険

補償内容は全プログラムで同じです。国や地域による違いはありません。渡航日数によって保険料が異なり、保険料は参加者負担です。保険料、加入方法（MyWasedaでの申請、指定金融機関口座への保険料納入）は、後日参加者にお知らせします（手続き時期：11月下旬～12月予定）。

【参考情報】

補償内容	補償金額	渡航日数（保険期間）	保険料	渡航日数（保険期間）	保険料
傷害（死亡・後遺障害）	3,000万円	13日まで	13,010円	24～25日	18,870円
疾病（死亡）	3,000万円	14日まで	13,440円	26～27日	20,330円
治療・救援費用	無制限	15日	13,770円	28～29日	21,670円
疾病に関する応急治療・救援費用 ※1	300万円	16～17日	14,580円	30～31日	22,650円
留学生賠償責任危険	1億円	18～19日	15,660円	32～34日	20,790円
留学生生活用動産損害	30万円	20～21日	16,740円	35～39日	23,980円
航空機遅延費用	3万円	22～23日	17,960円	40～46日	28,500円
航空機寄託手荷物遅延等費用	3万円				
緊急時一時帰国費用 ※2	50万円				

※1：「保険期間31日以内」の場合は補償対象です。

※2：「保険期間3カ月超」の場合は補償対象です。

● 渡航日数（保険期間）は日本出発日から日本帰着日で計算します。プログラムごとの日数は各プログラムの紹介ページで確認できます。

● 加入する保険は本学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険です。

Support
2

早稲田大学サポートデスク（海外でのサポート）

海外での生活は誰にとっても不安なもの。些細な相談から病気の際の病院手配まで様々なケースに対応する「早稲田大学サポートデスク」を1日24時間365日運営し、主には以下のような問合せに対応しています。

※ 「早稲田大学サポートデスク」は海外での緊急アシスタンスサービスを提供する東京海上日動火災保険（株）のグループ会社・東京海上インターナショナルアシスタンス（株）が運営しています。

※ サポートデスクへの登録は、海外旅行保険に加入することで自動的におこなわれます。



ケガや病気になったとき



近くの病院を
案内してほしいとき



パスポート等の盗難に
遭ったとき



携行品が破損した時



健康・メンタル面の
相談がしたいとき



その他日常相談全般

Support
3

海外用レンタル携帯電話

本学、ご家族や友人、サポートデスクとのコミュニケーションに利用できる海外用レンタル携帯電話を参加者ひとりひとりに貸与します。初期設定料やレンタル料は無料、通話料のみ参加者の負担です。海外用の回線を使用するため、通話料も比較的安く抑えられています。手続き方法は別途参加者にお知らせします。手続き時、クレジットカードの登録が必要ですので予めご用意ください（手続き時期：12月下旬予定）。

※ 留学先の国・地域によってはスマートフォンのレンタルやSIMカードのみのレンタルも可能ですが、有料プランになる場合があるので、詳しくは手続きの際の案内を参照してください。

✈ 渡航型プログラム：各国渡航関連情報 (2022年10月27日時点)

※ 下記内容は各国政府機関等の情報を元に資料を作成しております。

※ **下記内容は2022年10月27日時点の情報です。今後情報は予告なく変更となる可能性がありますので、常にご自身でも最新の情報をご確認ください。**

※ 2022年10月27時点で以下表にて「ワクチン接種要否」が【要】となっている国で実施されるプログラムに参加を希望する場合は、**当該国政府が承認する新型コロナウイルスワクチンを規定回数接種完了していることを証明する証明書を、募集期間内に指定のMyWaseda応募フォームからアップロードして提出してください。**

※ 日本入国時（帰国時）の検疫措置は、全ての帰国者・入国者について、原則として、入国時検査を実施せず、入国後の自宅又は宿泊施設での待機、待機期間中のフォローアップ、公共交通機関不使用等は求めないこととしています。ただし、全ての帰国者・入国者について、世界保健機関（WHO）の緊急使用リストに掲載されているワクチンの接種証明書（3回）又は出国前 72 時間以内に受けた検査の陰性証明書のいずれかの提出が必要です。

厚生労働省HP：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

外務省HP：https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/cp/page22_003380.html

国	ワクチン接種要否	入国時PCR検査有無	入国時隔離要否
カナダ	不要	不要	不要
	在カナダ日本大使館HP： https://www.ca.emb-japan.go.jp/2022_shared_images/20220926.pdf カナダ政府HP： https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/wizard-start		
アメリカ	要 ※規定接種回数：2回	無	不要
	在日米国大使館HP： https://jp.usembassy.gov/ja/us-travel-requirements-ja/ 在米国日本大使館HP： https://www.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid-19.html 米国疾病予防管理センターHP： https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/travelers/international-travel-during-covid19.html		
イギリス	不要	無	不要
	在英国日本大使館HP： https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00639.html 英国政府HP： https://www.gov.uk/guidance/travel-to-england-from-another-country-during-coronavirus-covid-19		
オーストラリア	不要	無	不要
	在豪州日本大使館HP： https://www.au.emb-japan.go.jp/files/100366316.pdf 豪州内務省HP： https://www.homeaffairs.gov.au/covid19/entering-and-leaving-australia 南オーストラリア州政府HP： https://www.sahealth.sa.gov.au/wps/wcm/connect/public+content/sa+health+internet/conditions/infectious+diseases/covid-19/staying+covid+safe/travel+and+covid-19		
韓国	不要	無	不要
	在韩国日本大使館HP： https://www.kr.emb-japan.go.jp/people/covid19/covid19_kr_immigration.html 在日韓国大使館HP： https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/brd/m_1068/list.do		

✈ 新型コロナウイルスに関するよくある質問

出発前

	QUESTION	ANSWER
1	出発前に陰性証明書取得に際し受ける必要のある新型コロナウイルス検査の費用は保険対象となりますか？	保険対象外となるため参加者負担です。
2	出発前に陽性または濃厚接触者となり出発予定日に出発できなかった場合、後日遅れて現地へ渡航することは認められますか？	理由の如何にかかわらず、団体手配の往路フライトに搭乗できない場合、遅れての参加は認められませんのでご了承ください。またその場合、P.30の約款に則り、規定の取消料を申し受けます。
3	出発前にコロナ陽性となりプログラム参加をキャンセルした場合、研修旅行代金の返金はありますか？	P.30の約款に則り、規定の取消料を申し受けます。
4	状況が悪化しプログラムが中止になった場合、研修旅行代金の返金はありますか？	留学先国の入国制限・日本の渡航制限・留学先校の受入方針等の変更によって渡航が中止となった場合、準備等にかかった諸費用は自己負担となり、研修旅行代金についてはP.30の約款に則り、規定の取消料を申し受けます。

現地滞在期間中

	QUESTION	ANSWER
5	現地でコロナに罹患し、滞在先から離れて別の宿泊施設で自己隔離が必要となった場合、その宿泊費用は保険対象となりますか？	医療機関から発行された陽性証明書を提出すれば、隔離期間中の宿泊費用が、後日保険適用の対象となる場合があります。保険対象可否は最終的に保険会社の判断となるため、場合によってはその宿泊費用も参加者負担となる可能性があります。
6	現地でコロナ罹患者の濃厚接触者となり、滞在先から離れて別の宿泊施設で自己隔離した場合、その宿泊費用は保険対象となりますか？	濃厚接触者となった場合に自己隔離した宿泊費用は保険対象外となるため、参加者負担です。

帰国時

	QUESTION	ANSWER
7	現地出発前に受ける必要のある新型コロナウイルス検査の費用は保険対象となりますか？	保険対象外となるため参加者負担です。
8	帰国前検査で陽性となった、または帰国直前にコロナに罹患して予定通りに航空機に搭乗できなかった場合、フライト変更費用は自己負担ですか？	理由の如何にかかわらず、当該フライトのキャンセル料および個別フライト手配料金を負担いただくこととなります。
9	帰国前検査で陽性となった、または帰国直前にコロナに罹患して現地での滞在を延長することとなった場合、療養のための宿泊費用は保険対象となりますか？	旅行行程を離脱した後の延泊費用（予定より余計に宿泊することになった費用）は保険対象となります。航空機搭乗可能となる日（＝陰性になる日）までの延泊費用が保険の対象となり、医師などの隔離指示書の提出は必須ではありません。ただし、陰性になったにもかかわらず、参加者の意向で現地滞在を続けることは原則できません。その場合、航空機搭乗可能となった日以降の費用は保険対象外となりますので、すみやかに帰国してください。
10	日本入国時の新型コロナウイルス検査で陽性となった場合、隔離のための宿泊費用は保険対象となりますか？	隔離指示が出された期間分の滞在費用が保険対象となります。保険請求に際しては医師等の隔離指示（日数）を確認できる書類の提出が必要となります。

✈ 渡航型プログラム：一覧表

No	プログラム (国/都市)	研修旅行期間 (2023年)	研修旅行代金	最大 定員	履修 単位	クラス 運営	宿舎タイプ
4	ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ/バンクーバー)	2/19(日) ~ 3/19(日)	774,000円 751,000円	19名	4	オープン	ホームステイ
5	ビクトリア大学 (カナダ/ビクトリア)	2/26(日) ~ 3/26(日)	663,000円	15名	2	オープン	ホームステイ
6	ワシントン大学 (アメリカ/シアトル)	2/19(日) ~ 3/12(日)	647,000円	19名	1	オープン	ホームステイ
7	オックスフォード大学 (イギリス/オックスフォード)	3/12(日) ~ 3/30(木)	799,000円	25名	2	クローズ	学生寮
8	アデレード大学 (オーストラリア/アデレード)	2/11(土) ~ 3/19(日)	704,000円	25名	4	オープン	ホームステイ
9	東義大学校 (韓国/プサン)	2/12(日) ~ 2/25(土)	111,000円	10名	2	オープン	学生寮

〈一覧表およびプログラムガイドに関する補足説明〉

【研修旅行代金】

代金が複数表示されているプログラムは参加人数によって代金が異なります。

【履修単位】

学部生で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム（春季）」（2023年度春学期設置科目扱い）として登録した場合に付与される単位数です。科目登録をしない場合もプログラムへの参加は可能です。

【クラス運営】（プログラム一覧表に記載）

「オープン」は、早大生以外の参加者も参加するプログラム、「クローズ」は早大生向けに運営されているプログラムです。

【宿泊タイプ】

該当プログラムにおいて、最も宿泊数が多いタイプが記載されています。

【語学レベル】（プログラムガイドに記載）

各プログラムが指定する語学レベル参加条件の目安です。「要語学スコア」と記載がない場合は TOEFL®等の語学スコアシートの提出は不要です。下の表は目安として参照してください。語学力を判定するプレイスメントテストを踏まえてクラス分けされるプログラムが多いですが、同レベルの参加者が少ない場合等は必ずしも最適のクラスに振り分けられないこともあります。語学スコアシートの提出が不要の場合、語学レベルの判断は自己判断で、やる気重視です！

初心者	学習歴がまったくない、またはほぼないビギナー。
初級	使用できる単語や表現は限定的だが簡単な日常会話はこなせる。自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりすることができる。
中級	留学先での生活にほぼ支障がない程度のコミュニケーションがとれる。ある程度限定的な話題について会話、文章作成、読解ができ、ネイティブスピーカーとも緊張せず話すことができる。
上級	自身が得意とするフィールドのみでなく幅広い話題においてネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれる。



「初めての海外でも安心のカナダ！」
ブリティッシュコロンビア大学 29日間

コースNo.4

研修旅行期間 2023年2月19日(日) ~ 3月19日(日)

研修旅行代金 774,000円 (参加者6~15名の場合)
 751,000円 (参加者16~19名の場合)

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
 その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

おすすめポイント

- ★ 英語を学ぶだけでなく、カナダ社会、環境問題、人権問題など国際的社会的知識を身につけることができる
- ★ 現地学生によるイベントやEnglish Onlyポリシーで英語力をイッキにのばす
- ★ ホームステイでカナダ文化を体感できる



募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少6名/最大19名
対象語学レベル	英語力初級~中級
宿泊先・食事	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭、相部屋利用となる場合あり 1日3食
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	日本航空
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
旅券必要残存有効期間	カナダ出国予定日+1日以上(2023年3月19日以降)必要
履修単位数	4単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費/eTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
 ※企画料金は82,400円(6~15名の場合)、80,100円(16~19名)と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。 超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費/その他の個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,660円)、外国諸税(5,640円)、燃油サーチャージ・航空保険料(114,400円)、国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍：日本
- 平均的な参加者数：100名以上
- 1クラスあたりの人数：16名~

例年、午前と午後の授業の中でカナダ社会や、環境問題、人権問題などの様々なテーマを扱った内容を学習し、グループ課題やディスカッション、プレゼンテーションを通して、話す・聞く・読む・書くといった英語の4技能向上を目指します。また英語力向上だけでなく、国際社会についての知識を身につけることを目的としています。参加者のほとんどは日本人ですが、現地大学生が企画するイベントやアクティビティ、English Onlyポリシーが実施されており、英語を使用する環境が整っています。また、ホームステイを通じ、カナダ文化を体感できるのも本プログラムの醍醐味です。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 バンクーバー	18:00~19:00 羽田もしくは成田発、バンクーバーへ -----日付変更線通過----- 10:00~11:00 バンクーバー到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ▼ 27	バンクーバー	プログラム参加 09:00~12:30 クラス 12:30~13:30 ランチタイム 13:30~15:45 プロジェクト ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~27日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です ホームステイ泊
28	バンクーバー	各自にて空港へ移動、チェックイン 13:00~14:00 バンクーバー発、羽田もしくは成田へ -----日付変更線通過----- 機中泊
29	羽田 もしくは成田	16:00~17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

都市について

大自然と都会の融合が特徴的なカナダ西部最大の都市であるバンクーバーは、太平洋へのゲートウェイとして栄えてきました。雄大な山並みと海に囲まれた絶好のロケーションでは、一年を通じてアウトドアや芸術鑑賞などのアクティビティを楽しむことができます。また、多文化性あふれる環境ならではのレストランやショッピングも魅力の一つです。

留学先について

ブリティッシュコロンビア大学は、世界大学ランキング40位以内にランクインする名門大学です。キャンパス内には図書館、庭園、博物館、劇場、ギャラリー、レストランなどの施設があり、50,000人以上の学生が在籍しています。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。皆さんが研修を受けるEnglish Language Instituteは、ブリティッシュコロンビア大学のメインキャンパス内に設立された大学附属の研修施設です。

・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
 ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



「ありがとう」「どういたしまして」が溢れる温かい街
ビクトリア大学 29日間

コースNo.5

研修旅行期間

**2023年2月26日(日)
 ~ 3月26日(日)**

研修旅行代金

663,000円

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
 その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

**おすすめ
 ポイント**

- ★ コミュニケーションを中心とした授業
- ★ 課外活動とのバランスの取れたカリキュラム
- ★ ビクトリア大学の学生との交流機会あり！



募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少6名/最大15名
対象語学レベル	英語力初級~上級
宿泊先・食事	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭となる場合あり 1日3食
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	エアカナダ
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
旅券必要残存有効期間	カナダ出国予定日+1日以上(2023年3月26日以降)必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/eTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
 ※企画料金は71,300円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
 超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,660円)、外国諸税(4,510円)、燃油サーチャージ・航空保険料(116,000円)、国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍：日本、韓国、中国
- 平均的な参加者数：150~200名
- 1クラスあたりの人数：10~18名

English Language Centerにて、4週間の集中英語研修プログラム、「Monthly English Program」に参加します。プレイメントテストにより初級から上級まで5つのレベルに分けられ、各自の語学力に合ったクラスで学ぶことができます。また、クラスルームの授業と、授業で学んだことを実践する場としてアクティビティのバランスがとても良いカリキュラムになっています。月曜日から木曜日は、午前と午後に2時間半ずつの授業を受けます。授業はコミュニケーションが中心で、英語4技能の向上、その中でも特にスピーキング、リスニング力強化を目的とした内容になっています。毎週金曜日には、カナダの文化やビクトリアの街をより深く知るための様々なアクティビティやフィールドトリップが用意されています。この企画・運営はCultural Assistantと呼ばれるビクトリア大学の学生が行っており、ビクトリア大学学生との交流の機会の一つにもなっています。その他に、カナダの一般家庭へのホームステイを通して、語学だけでなく現地の生きた文化や生活習慣を体験することができま。

【注意事項】本プログラムへ応募をされる方は、希望順位に関わらず下記十分にご理解いただいたうえでご応募ください。

- ・現地ホームステイの空き状況が逼迫しているため、ホームステイの手配ができない場合があります。
- ・現地の手続きスケジュール上、ホームステイ手配可否は12/9(金)以降に判明します。万一手配できなかった場合、定員に余裕のあるオンライン型プログラムへの振替は可能です。ただし日程上、他渡航型プログラムへの振替はできません。
- ・振替ができない場合には、春季短期留学プログラムへの参加はキャンセルとなり、振込済みの申込金は全額ご返金いたします(振込手数料は申込者の負担となりますこと、予めご了承ください)。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 ビクトリア	18:00~19:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてビクトリアへ -----日付変更線通過----- 13:00~14:00 ビクトリア到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ▼ 27	ビクトリア	プログラム参加 09:00~11:30 クラス 11:30~12:30 ランチタイム 12:30~15:00 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です ホームステイ泊
28	ビクトリア	送迎車にてビクトリア空港へ移動、チェックイン 11:00~12:00 ビクトリア発、羽田もしくは成田へ -----日付変更線通過----- 機中泊
29	羽田 もしくは成田	16:00~17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはエアカナダ利用の例です。
 ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

都市について

ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリアはカナダで最も温暖な気候に恵まれ、1年を通して過ごしやすい街です。歴史的な背景から英国の影響が色濃く残る街並みや、美しい海岸、フレンドリーなコミュニティーとしても知られています。港を囲むように遊歩道が整備されたダウンタウンや、ビクトリアのシンボリック存在の州議事堂、ブッチャート・ガーデンなどは観光地としての人気も高く、世界中から多くの人々が訪れます。

留学先について

カナダ名門校のひとつ、ビクトリア大学は、ダウンタウンからバスで15分ほどの場所に位置し、海岸に近く自然あふれる美しいキャンパスでは約22,000人の学生が学んでいます。110か国から約3,700人の留学生を受け入れており、フレンドリーで国際色豊かな学生コミュニティーやカフェテリア、レストラン、映画館、スポーツジムなど、充実したキャンパス施設も魅力です。



「パブリック・アイビー校でリスニング・スピーキングカアップ！」 ワシントン大学 22日間

コースNo.6

研修旅行期間

2023年2月19日(日)
～ 3月12日(日)

研修旅行代金

647,000円

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

おすすめ
ポイント

- ★ アメリカの名門パブリック・アイビー校を体感！
- ★ アメリカ映画等を教材に楽しくリスニングカアップ
- ★ 「話す、聞く」の重点授業に加え、ホームステイでさらにリスニング・スピーキングカアップ！



募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少6名/最大19名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先・食事	ホームステイ(相部屋利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、原則早大生と同室 1日3食
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	日本航空
査証	日本国籍の場合、ESTA取得(旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
旅券必要残存有効期間	日本帰国時(2023年3月12日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	1単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/ESTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は69,700円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/ホームステイ先でのインターネット使用料/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,660円)/外国諸税(9,580円)/燃油サーチャージ・航空保険料(115,200円)/国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍：日本、韓国
- 平均的な参加者数：40～70名
- 1クラスあたりの人数：12～18名

英語のコミュニケーション能力を向上させる3週間の短期英語プログラム(STEP)に参加します。週15時間のカリキュラムが設定されており、主にリスニング、スピーキングの強化を目指します。到着後に行われるクラス分けテストにより、初級レベルから上級レベルまで自分の語学力にあったクラスで英語と文化を学ぶことができます。1クラスは12～18名で構成され、午後に行われるアクティビティに活用できる日常的な英語表現も学ぶことができます。プログラム期間中はホストファミリー宅に滞在し、アメリカの生活にも触れることができるプログラムです。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 シアトル	18:00～19:00 羽田もしくは成田発、シアトルへ -----日付変更線通過----- 10:00～11:00 シアトル到着 到着後、ホストファミリーもしくはホームステイ会社係員の出迎えを受け、研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ▼ 20	シアトル	プログラム参加 09:00～12:20 クラス 12:20～13:15 ランチタイム 13:15～16:00 課外活動(火・木の目) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です ホームステイ泊
21	シアトル	送迎車で空港へ移動、チェックイン 12:00～13:00 シアトル発、羽田もしくは成田へ -----日付変更線通過----- 機中泊
22	羽田 もしくは成田	16:00～17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

都市について

アメリカ北西部最大の都市であるシアトルは、周りを山や湖などの自然に囲まれた住みやすい地域の一つです。美術館、水族館、博物館、動物園などもあり、また世界のトップ企業である、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスコーヒーなどの発祥の地でもあります。

留学先について

ワシントン大学は1861年に設立された「パブリック・アイビー」と呼ばれるアメリカの名門公立大学のひとつで、5万人近い学生が通う大規模校です。シアトルの中心に位置しており、周辺には美しい自然が広がる、気候も穏やかな環境です。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施している関係の深い学校です。



「歴史ある大学都市で伝統的なオックスフォード文化を満喫！」

コースNo. 7

オックスフォード大学 19日間

研修旅行期間

2023年3月12日(日)
～ 3月30日(木)

研修旅行代金

799,000円

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

おすすめ
ポイント

- ★ 幅広いイギリス文化に触れることができるカリキュラム
- ★ 寮生活を通じてオックスフォード大学の伝統的なカレッジ生活が体験できる
- ★ オックスフォード大学の学生による学習・生活面のサポート

募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少10名/最大25名
対象語学レベル	英語力中級～上級
宿泊先・食事	学生寮(個室利用予定) 食事: 平日3食、 土日1～3食 (土日は課外活動有無等により異なります)
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	日本航空
査証	日本国籍の場合、不要。外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
旅券必要残存 有効期間	日本帰国時(2023年3月30日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/課外活動費(参加任意のものを除く)/プログラム期間中の食事(平日3食、土日1～3食(土日は課外活動有無等により異なります))/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は84,900円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(22,900円)、燃油サーチャージ・航空保険料(115,200円)、国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市について

オックスフォードはロンドンから鉄道で1時間、バスで2時間ほどの距離に位置する世界的に有名な学術都市です。また、多数の歴史的建造物を有する観光都市でもあり年間を通じて多くの留学生や観光客が訪れます。オックスフォードは3月から春を迎え、少しずつ日中の暖かさが戻ってくるころです。また、例年3月にはOxford Literary Festival(オックスフォード文学フェスティバル)が催されており、文学の街イギリス・オックスフォードが大変活気づく時期でもあります。

留学先について

11世紀創立のオックスフォード大学は、学術的な研究機関として、またチュートリアル制度、カレッジ制度を特徴としたユニークな教育機関として世界にその名を誇る名門大学です。研修が行われるハートフォードカレッジ(Hertford College)の設立は1280年代にまで遡ります。中世のたたずまいが美しく、中庭を中心に教会や図書館も併設されており、学術の知と歴史を感じさせるカレッジです。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍: 日本
- 平均的な参加者数: 15～25名
- 1クラスあたりの人数: 12名

※このプログラムは早大生のみ参加のプログラムです。

「British Society and Culture Programme」は、幅広くイギリスの文化学習ができる人気プログラムです。授業ではイギリス社会・慣習・歴史・文化等、多様なトピックを用い学習します。プログラム期間中はオックスフォード大学の学生RA(Residential Adviser)が学習・生活のサポートしてくれます。授業後や休日にはRAが企画する課外活動(別途実費負担)などに参加し交流を楽しむこともできます。その他、重厚な雰囲気を持つカレッジでの寮生活や、ドレスアップして参加するプログラム修了セレモニーを兼ねた夕食会(Gala Dinner)など、伝統的なオックスフォード文化を満喫できるプログラムです。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	09:00～10:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてロンドンへ
	ロンドン オックス フォード	15:00～16:00 ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先へ移動 学生寮泊
2 ▼ 17	オックス フォード	プログラム参加 09:00～10:30 クラス 11:00～12:30 クラス 12:30～14:00 ランチタイム 14:00～16:00 クラス 夜 課外活動
		※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～17日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です 学生寮泊
18	オックス フォード ロンドン	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 19:00～20:00 ロンドン発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
19	羽田 もしくは成田	15:00～16:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

- ・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
- ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



「世界で最も住みやすい都市上位！自然と芸術に囲まれたコンパクトシティ」

コースNo.8

アデレード大学 37日間

研修旅行期間

2023年2月11日(土)
～ 3月19日(日)

研修旅行代金

704,000円

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

おすすめ
ポイント

- ★ 5週間のプログラムでしっかり英語を学ぶ！
- ★ 現地学生とのコーヒースポット巡りや野生動物公園への課外活動もあり！
- ★ ホームステイでオージーライフを満喫！

募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少15名/最大25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先・食事	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり 1日3食
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	カンタス航空
査証	日本国籍の場合、ETA取得。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
旅券必要残存有効期間	日本帰国時(2023年3月19日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	4単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は75,400円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(22,040円)、燃油サーチャージ・航空保険料(航空券代に含まれる)、国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用

※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市について

オーストラリアの中央南部に位置する南オーストラリア州の州都・アデレードは、歴史的建造物と近代的建造物が混在する美しい街並みが特徴です。人口130万人を擁するオーストラリアで5番目に大きな都市でありながら、年間を通して過ごしやすい地中海性気候や比較的低い物価(シドニーやメルボルンより約12%低い)であることから、現地学生はもろろん、留学生にとっても、レクリエーションや勉強に理想的な環境です。

留学先について

オーストラリア全土で3番目に古い歴史を持ち、オーストラリア版アイビー・リーグと呼ばれる“Group of Eight”の一員であるアデレード大学の附属語学学校English Language Centre (ELC)にて学びます。ELCは、優秀な講師陣のサポートが受けられ、質の高い教育を提供していることでも有名です。近年の調査では、オーストラリア国内の大学附属語学学校23校のうち、学習面(指導法・カリキュラム)において、学生満足度1位を獲得しています。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍：日本
- 平均的な参加者数：150名
- 1クラスあたりの人数：最大18名(平均14名)

General English For Academic Purposes (GEAP) は、1日4時間、午前または午後に英語クラスを受講します。月曜日～木曜日はコアクラスに加え、曜日によってスピーキング・ライティング・リスニング・リーディングの各4技能のワークショップが行われます。金曜日は Specialisation Classとして、グローバルコミュニケーションスキル、オーストラリアに関する研究・現代文化、TOEFL/IELTSの試験対策など、自身の興味等に応じたクラスを選択します。なお、プログラム開始前に受験するレベル確認テストの結果によって適切なレベルのクラスに振り分けられます。

プログラム参加中の滞在は一般家庭でのホームステイとなり、オーストラリアの日常生活や文化を理解したり、ホストファミリーとの会話を通じて英語力のブラッシュアップすることが可能です。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00～23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてアデレードへ 機中泊
2	アデレード	13:00～14:00 アデレード到着 到着後、送迎車にてホームステイ先へ移動 ホームステイ泊
3 ▼ 35	アデレード	プログラム参加 09:00～13:00 (又は13:00～17:00) クラス 午後 課外活動など ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～35日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です ホームステイ泊
36	アデレード	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 13:00～14:00 アデレード発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
37	羽田 もしくは成田	05:00～06:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはカンタス航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



「2週間集中で韓国文化を学ぶ！」
東義大学校 朝鮮語研修 14日間

研修旅行期間 2023年2月12日(日)
 ~ 2月25日(土)

研修旅行代金 111,000円

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
 その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

おすすめ
ポイント

- ★ 東義大学校正規生による充実のチューター機会
- ★ 4技能を取り入れた朝鮮語を習得する
- ★ 市内ツアーや文化体験で韓国文化に触れることができる



募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	最少6名/最大10名 ※留学先機関でプログラム運営に必要な最少実施人数を確保できない場合、早大の最少実施人数を満たしていたとしても中止となる場合があります。
対象語学レベル	朝鮮語力初級~上級 ※参加人数によっては、レベルによるクラス分けがない場合があります。
宿泊先・食事	学生寮(相部屋利用予定) ※早大生と同室の場合あり 平日1食(朝)
同行員	添乗員・教職員は同行しません。
利用予定航空会社	大韓航空
査証	日本国籍の場合、K-ETA取得(旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
旅券必要残存 有効期間	韓国入国時+3か月以上 (2023年5月12日以降)必要 ※今後変更となる場合があるため、韓国入国時+6か月以上(2023年8月12日以降)推奨
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(平日1食(朝))/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/K-ETA申請料・代 hands 数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.30記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
 ※企画料金は16,100円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
 超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,660円)、外国諸税(2,370円)、燃油サーチャージ・航空保険料(15,660円)、国際観光旅客税(1,000円)/渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2022年10月3日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市について

朝鮮半島の東南端にある人口約350万の湾岸都市であり、国際観光都市としても知られているプサン。韓国第二の都市であり、また朝鮮戦争以後著しい発展を遂げ現在では韓国第一の貿易港となりました。プサンは山、川や海などの自然に囲まれており、海水浴やハイキングなど、季節ごとに自然を楽しむことができます。また、各種大規模な国際イベントを成功させ、今や世界中から大勢の人々が訪れる観光都市としての名声を博しております。

留学先について

東義大学校は1966年に東義知天の建学理念で設立した東義学園を母体に設立され、1983年に総合大学へと発展を遂げました。東義大学校は、10単科大学および7大学院を備えているプサンの総合大学の中で上位の規模を誇っている大学です。中国、日本、アメリカなど海外協定校との学術交流を行っており、早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラムについて

- 参加者の主な国籍：日本
- 平均的な参加者数：20~30名
- 1クラスあたりの人数：10~15名

「冬季日本姉妹大学 朝鮮語研修プログラム」と題して、東義大学校が日本の協定大学学生向けに例年実施をしている語学研修プログラムに参加をします(使用言語は日本語および朝鮮語となります)。2週間という期間の中で、朝鮮語の学習、市内ツアーや韓国の文化を体験する文化体験、チューターとの交流の機会が用意されています。チューターは基本的には東義大学校の正規学生であり、朝鮮語練習や一部の文化体験のサポートをしてくれ、同時に交流を深めることができます。朝鮮語学習や文化体験、現地大学学生との交流を通じ、「韓国」を肌で体感することができる魅力的なプログラムです。

【注意事項】プログラム全体の申込状況によっては、早大生のみ参加となる可能性もありますので、よく理解したうえでお申し込みください。

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	12:00~13:00 羽田もしくは成田発、プサンへ
	プサン	15:00~16:00 プサン到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動
2 ▼ 13	プサン	プログラム参加 09:00~10:30 クラス 10:40~12:10 クラス 12:10~13:10 ランチタイム 13:10~14:40 朝鮮語練習
		※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~13日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です
14	プサン	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 09:00~10:00 プサン発、羽田もしくは成田へ
	羽田 もしくは成田	11:00~12:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

- ・上記のフライトスケジュールは大韓航空利用の例です。
- ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

✈ 渡航型プログラム：申込みに必要な書類一覧

参加者として決定した後に提出が必要な書類

MyWasedaからのWEB応募だけでは申し込みは完了となりません！

参加者決定後に設定されている申込書類提出期間内（11月17日～11月18日）に、**全プログラム共通の書類（①）**、および**プログラムごとに必要となる書類（②）**を提出し、期限（11月18日15時）までに申込金を納入することでプログラムへの申し込み手続きが完了します。

提出方法や各書類に関する詳細は参加者として決定した方に別途お知らせします。

No	プログラム (国/都市)	必要書類① (全プログラム共通)	必要書類② (プログラム別)
4	ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ/バンクーバー)	<input type="checkbox"/> 渡航型短期留学プログラム WEB申込書 ※ WEB申込書のリンクは参加者として決定した方に別途お知らせします。 <input type="checkbox"/> パスポートコピー ※ 留学先機関との手続きや航空券の予約のため必要となります。 ※ 必要残存有効期間は各プログラムガイドの「募集要項」にてご確認ください。 ※ これから申請が必要な方、更新が必要な方は、早めに準備ができるよう申請方法等を確認しておいてください。 <input type="checkbox"/> 申込金の払込受領書のコピー ※ 金融機関により名称が異なる場合があります。	<input type="checkbox"/> Application Form <input type="checkbox"/> Accommodation Form
5	ビクトリア大学 (カナダ/ビクトリア)		<input type="checkbox"/> Homestay Application
6	ワシントン大学 (アメリカ/シアトル)		<input type="checkbox"/> Homestay Application <input type="checkbox"/> Student Agreement <input type="checkbox"/> Self-Introduction Letter <input type="checkbox"/> Covid Healthcare Form Attestation
7	オックスフォード大学 (イギリス/オックスフォード)		<input type="checkbox"/> Application Form
8	アデレード大学 (オーストラリア/アデレード)		なし
9	東義大学校 (韓国/ブサン)		なし



申込金振込・申込書類
提出を行って申込み完了
になるよ！

申込み手続きの期限も
必ず守ってください！



✈️ ご旅行取引条件説明書 (抜粋)

受注型企画旅行契約

受注型企画旅行契約とは、当社がおお客様の依頼により旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

旅行代金のお支払い

各プログラムごとに定められている日付までにお申込金および旅行代金の残額をお振込み願います。

取消料について

旅行契約の解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約の解除

お客様が旅行契約を解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約を解除するときは以下の料金を申し受けます。

お客様のご都合で旅行契約を解除する場合のご連絡は、弊社の営業時間内 月～金曜日の9時～17時30分まで（土日曜・祝日・大学暦における祝日を除く）にお受け致します。

契約解除（申込取消）の日	取消料
イ.口から二までに掲げる場合以外の場合 (当社が契約書面において企画料金の金額を明示した場合に限る)	企画料金に相当する金額
ロ. (研修) 旅行出発日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降【ハ及びニを除く】	(研修) 旅行代金の20%
ハ. (研修) 旅行開始日の前々日以降【ニを除く】	(研修) 旅行代金の50%
ニ. (研修) ご集合時間後の解除又は無連絡不参加	(研修) 旅行代金の100%

お客様が当社所定の日までに旅行代金を支払わない場合は、当該期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。この場合、お客様は当社に対し前項の企画料金を支払わなければなりません。

旅行代金に含まれるもの

①旅程表に記載した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）②旅程表に記載した研修の料金③旅程表に記載した宿泊の料金及び税・サービス料金④旅程表に記載した食事の料金及び税・サービス料金・諸費用⑤企画料金

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

①旅程表以外に行動される場合の費用②渡航手続き諸費用（旅券印紙代、ビザ代等）③超過手荷物料金×クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金④オプションツアー料金⑤日本国内の空港施設使用料⑥外国諸税・燃油サーチャージ等⑦国際観光旅客税⑧日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費

早稲田大学留学センターの短期留学プログラム別募集要項日程にある「無手配日」について

無手配日期間は、旅行会社による航空券、宿泊施設、旅行サービスの手配を行っていません。この期間にお客様が被った損害については、旅行会社約款に基づく補償金等の支払い対象とはなりません。

特別補償

当社は、お客様が当旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。死亡補償金：2,500万円 入院見舞金：4～40万円 通院見舞金：2～10万円 携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。）

当該旅行日程にて、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けない日が定められている場合において、その旨及び当該日に生じた事故による生命、身体又は手荷物の損害については、補償金及び見舞金の支払が行われない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「旅行参加中」とはならず、「無手配日」といたします。

約款準拠

本旅行条件書に記載のない事項は当社の旅行業約款（受注型企画旅行の部）に定めるところによります。

契約の申込

当社がお客様に交付した企画の内容に関し契約を申し込もうとするお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入の上、当社が別に定める金額の申込金とともに当社に提出していただきます。①身体に障害をお持ちの方②健康を書いている方③妊娠中の方④その他特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は、可能な範囲内これに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。

契約の成立時期

契約は当社が契約の締結を承諾し申込金を受領したときに成立します。申込金は、旅行代金、取消料その他お客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

旅券・査証について

（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）旅券の有効期間や査証については、参加するプログラムによって異なります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、渡航手続代行料金をいただいております。

保険衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。「外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」をご確認ください。

海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。

※早稲田大学の海外留学プログラムでは、早稲田大学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険に加入することが義務付けられています。詳しくは留学センターの案内にて確認してください。

事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関・査証等の提供するサービスの手配及びこれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

お申込み頂く際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意頂くものとします。

旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2022年4月1日を基準としています。又、旅行代金は2022年10月3日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

【旅行取扱】

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
大学業務支援部 学術コミュニケーション支援チーム

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 3 階

観光庁長官登録旅行業第2059号 | 総合旅行業務取扱管理者：鈴木由美

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

早稲田大学 留学センター

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-7-14
(早稲田キャンパス22号館1階 Waseda Global Gate)

03-3208-9602

(対応時間／平日9:00~17:00)

out-cie@list.waseda.jp

